商品仕様書

No.	1
全	6

1．型　式

1－1　定　格　コンセント　15 A 100 V AC

2．保証品質

2－1　形状、材料及び色彩　添付商品仕様図による

2－2　性　能

・試験場所は常温(5 ℃ ～ 35 ℃) 常湿（相対湿度45 %～ 85 %) 状態とする。
（備考）この仕様書の中で｛ ｝のついている単位は国際単位系（ＳＩ）に対し、従来の単位を示したものです。
・試験方法はJIS C 8306（配線器具の試験方法）による。

絶縁抵抗 (500V絶縁抵抗計)	充電金属部と接地及び人の触れる非充電金属部間 （人が操作の際触れる絶縁物を含む）　100 MΩ
耐電圧	充電金属部と接地及び人の触れる非充電金属部間 （人が操作の際触れる絶縁物を含む）　1200 V 1 分間
保持力	接地2Pプラグの場合　15 N～60 N{1.53 kgf～6.12 kgf} 2Pプラグの場合　10 N～60 N{1.02 kgf～6.12 kgf} ※ロックしない状態とする。
引張荷重	100 N{10.2 kgf} 1 分間　※ロック状態とする
接触抵抗	接地極の刃と刃受間　50 mΩ以下
温度上昇	30 ℃以下
適合プラグ	接地2Pプラグ　又は2Pプラグ　2コ
防水性能	JIS C 0920の防雨形の試験に適合 ※扉（カバー）を閉めた状態とする。

3．環境条件

3－1　使用場所　屋外

3－2　使用温度範囲　-10 ℃～+40 ℃

品番	WK9607K	品名	エクステリアパワーシリーズ ポール抜け止め接地コンセント（φ１２０）（鍵付）	改	2

生産終了品
この商品は生産終了につき
製造することができません

4. 使用条件

4－1　ブレーカの設置

漏電ブレーカがついている回路で使用してください。

4－2　配線方法

(1)適用配管
FEP管(JIS C 3653附属書１　波付硬質合成樹脂管)
呼び30

(2)適用電線
CVケーブル
(JIS C 3605 600V　架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル)
5.5 mm^2、8 mm^2　(3 芯)

(3)適用圧着スリーブ・工具
圧着スリーブ(JIS C 2806銅線用裸圧着スリーブ)
圧着工具(JIS C 9711屋内配線用電線接続工具又は圧着スリーブの製造業者が指定する接続工具)

4－3　工事方法

(1)ポールの固定

- ポールの固定には、コンクリート基礎工事を行ってください。
- ポールの固定方向は、「後」の表示を後側にして固定してください。
  （この時点で、商品の取付方向を決めてください）
- ポールの埋め込み位置は、GL表示に合わせてください。
- コンクリート基礎工事は、図中に示す寸法により行ってください。
- ポールの下部15 cm～20 cmは小石等を敷き固めてください。
  （コンクリートでポールの底部をふさがないでください）
- FEP管はJIS C 3653（電力用ケーブルの地中埋設の施工方法）、内線規定により30cm以上埋設してください。

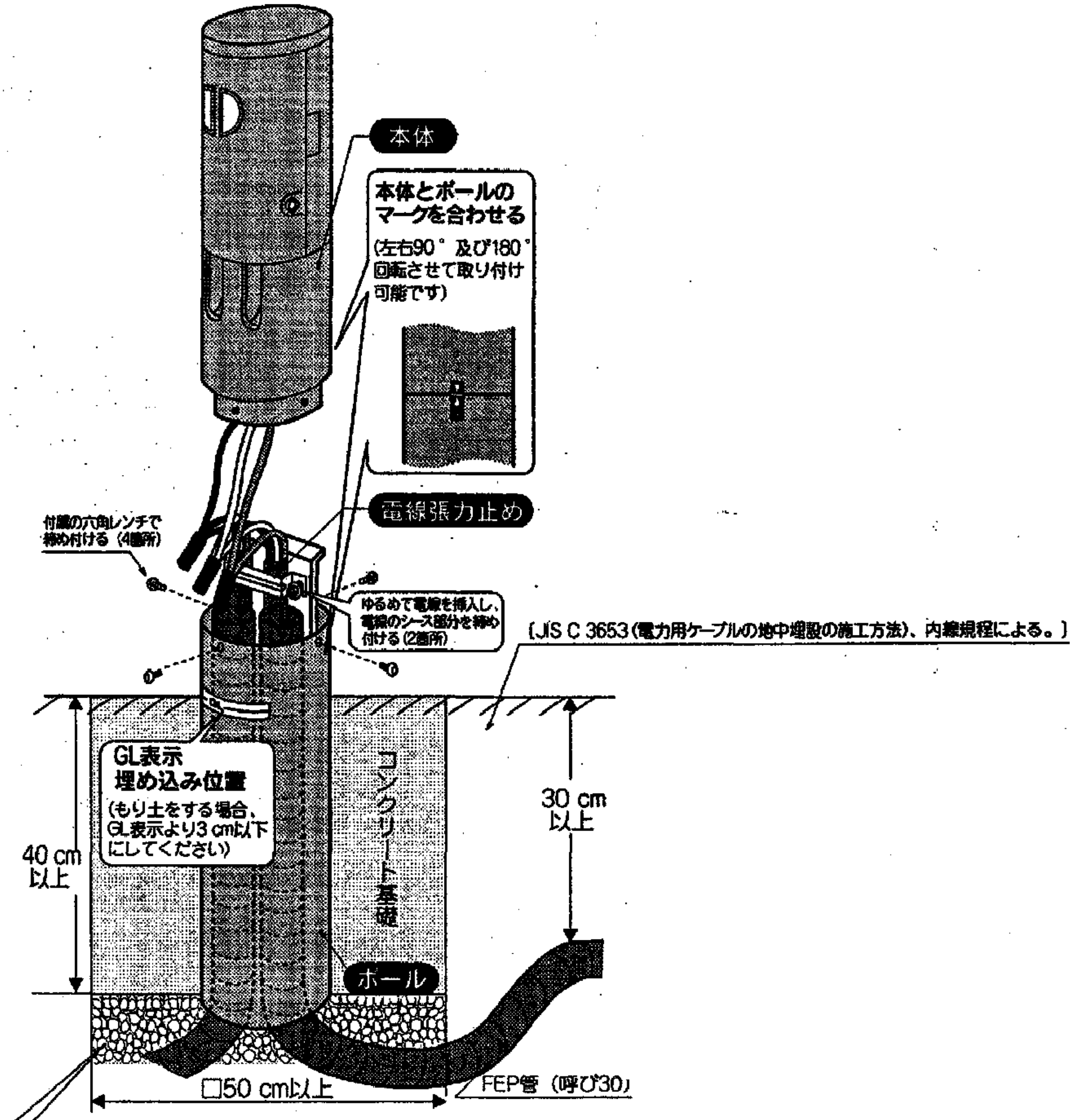
(2)結線方法

- 結線は、圧着スリーブで行ってください。（本体側の電線は2 mm^{2}です）
- 正しい圧着スリーブ、圧着工具を使用し、確実に行ってください。
- 接続部分の絶縁保護を確実に行ってください。
- 接地線を必ず接続してください。
- 電線のシース部分を電線張力止めで固定してください。

商品仕様書

No. 3
全 6

(3)本体の固定
・ポールに本体を差し込み4 箇所を六角穴付なべ小ねじで固定する。
（付属の六角レンチで締め付ける）


本体
本体とポールのマークを合わせる
(左右90°及び180°回転させて取り付け可能です)
電線張力止め
付属の六角レンチで締め付ける（4箇所）
ゆるめて電線を挿入し、電線のシース部分を締め付ける (2箇所)
〔JIS C 3653(電力用ケーブルの地中埋設の施工方法)、内線規程による。〕
GL表示
埋め込み位置
(もり土をする場合、GL表示より3 cm以下にしてください)
コンクリート基礎
40 cm以上
30 cm以上
ポール
□50 cm以上
FEP管（呼び30）

ポールの下部15～20cmは小石を敷き固める。
注）コンクリートでポールの底部をふさがないでください。

生産終了品
この商品は生産終了につき製造することができません

品番	WK9607K	品名	エクステリアパワーシリーズ ポール抜け止め接地コンセント（φ１２０）（鍵付）	改	

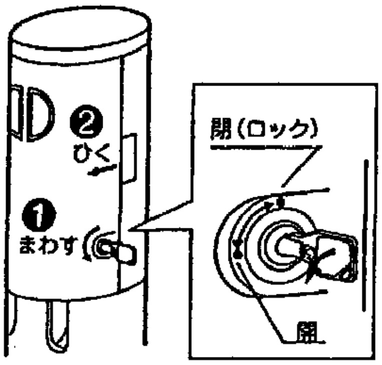
(JIS A4) 松下電工株式会社 配線器具事業部 (HKC0410,D01,26,941004)

4－4　使用方法

(1)扉の開閉方法

①扉の開け方

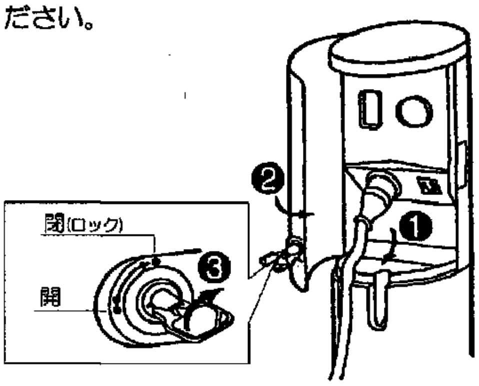
- 鍵を回し、「開」状態にします。
- 扉を手前にひきます。



（注）鍵は「開」状態では抜けません。
扉を閉じ、鍵を「閉」の位置に回してロックして鍵を抜いてください。

②扉の閉め方

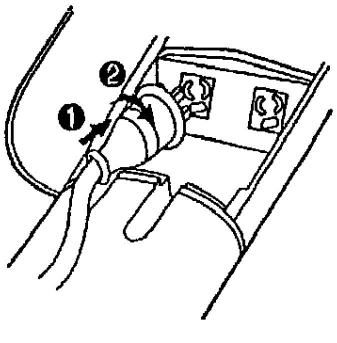
- 抜け止め接地コンセントにプラグを差し込んで、電源コードをベースの溝に挿入して下方向へ出します。
- 扉を閉めます。
  （手を離しても隙間の無い状態のままで押し込みます）
- 鍵を「閉」の位置に回してロックして鍵を抜いてください。



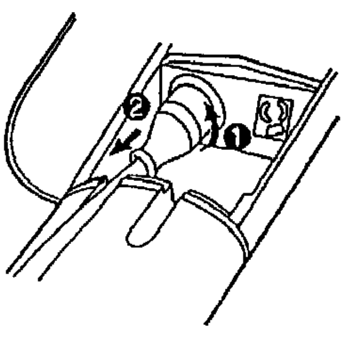
（注）扉は必ず完全に閉めてロック状態で使用してください。

(2)差し込みプラグの着脱方法

①差し込みプラグを差し込んで右に回すと抜け止めになります。
②はずす場合は左に回して引き抜きます。



「はめる」場合



「はずす」場合

5．使用上の注意事項

(1)汚れは水でうすめた中性洗剤を柔らかい布にひたして、拭き取ってください。
(2)殺虫剤などの化学薬品は器具に直接かけないようにしてください。
(3)振動および落下衝撃を与えないでください。
(4)腐食性ガスのある場所、塩害のおそれのある場所、および高温多湿の場所には使用しないでください。

6．安全確保のための使用上および施工上の禁止事項

下記の項目を満足されていない場合のトラブルに関しては責任を負いかねます。

6－1　使用上の禁止事項

(1)器具の上に乗らないでください。
→転倒し、ケガの原因になります。

(2)ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
→感電の原因になります。

(3)コンセントの定格を越えて使用しないでください。
→焼損や火災の原因になります。

(4)地面にころがして使用しないでください。
→雨水などの浸入により漏電して、感電や火災の原因になります。

(5)扉を完全に閉めて使用してください。
→扉が開いた状態では、防水性が失われ、雨水などの浸入により漏電して感電や火災の原因になります。

(6)扉をロックして使用してください。
→コードを引っ掛けた際に、扉が開くと、雨水などの浸入により漏電して、感電や火災の原因になります。

(7)器具の内部に水をかけないでください。
→漏電して、感電や火災の原因になります。

(8)強い衝撃、荷重を与えないでください。
→窓、扉等の破損により、防水性能が失われ、雨水などの浸入により漏電して感電や火災の原因になります。

(9)外郭が破損した状態で使用しないでください。
→防水性能が失われ、雨水などの浸入により漏電して、感電や火災の原因になります。

品番	WK9607K	品名	エクステリアパワーシリーズ ポール抜け止め接地コンセント（φ１２０）（鍵付）	改	

6－2　施工上の禁止事項

(1)漏電ブレーカがついている回路で使用してください。
→感電の原因となります。

(2)正しい圧着スリーブ、圧着工具を使用してください。
→誤った圧着スリーブ、圧着端子を使用されますと、発熱、発火したり接続不良を起こす原因になります。

(3)電線の接続部分は必ず絶縁保護を行ってください。
→感電や火災の原因になります。

(4)正しい方向に取り付けてください。
→誤った取り付け（逆付け、横付け等）をされますと、雨水などの浸入により漏電して、感電や火災の原因になります。

(5)ポールの埋め込み位置は、ＧＬ表示に合わせてください。
→雨水などの飛散により漏電して、感電や火災の原因になります。

(6)定められたコンクリート基礎工事を行ってください。
→転倒すると雨水などの浸入により漏電して、感電や火災の原因になります。

(7)接地線を必ず接続してください。
→感電の原因となります。

(8)本品の施工は、必ず仕様書の記載内容(4.使用条件)をお守りください。
→誤った施工をされますと器具の動作不良、接続部の異常発熱、発火等の恐れがあります。

７．品質保証について

７－１　保証期間

・本品の品質保証期間は商品お買い上げ日（お引き渡し日）より１年間です。

７－２　保証内容

・取扱説明書、本体ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

７－３　保証の免責事項

・保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(2)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
(4)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(5)施工上の不備に起因する故障や不具合。
(6)法令、取り扱い説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷。